

市民参加型まちづくり1%システム（令和6年度2次募集） 審査結果 【一般部門】

事業番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	基準に満たない 審査項目			
1	継続	弘前大学丹波研究室	弘前ねぶたまつりねぶたロケーションリアルタイム発信事業	GPSを活用してねぶたの位置情報をリアルタイムで公開することで、観光客が鑑賞したいねぶたの位置を事前に把握し、効率的かつスムーズに鑑賞できる環境を整え、満足度を向上させることを目指す。さらに、この取り組みを通じて、運行場所周辺を中心とした商店などでの消費が増えることや、地域経済の活性化につながることを期待される。	500,000	79.6	—	○	500,000	
2	新規	弘前市テニス協会	みんなでテニス	日本のトッププロによるテニス教室を開催することにより、テニス未経験者はテニスの楽しみを知り、経験者はプロの優れた技術に直接触れ、新たな目標と技術向上を目指す。また、テニスを普及することで愛好者を増やし、健康寿命を長くすることで「健康都市弘前」のリーディングプロジェクトの一つである“ひとの健康（すべての市民が長生きできるまちづくり）”に貢献する。	409,000	63.4	—	○	409,000	
3	継続	おうちの困りごと減らし隊 はぐふあみ	あんさんぶる	親子で、友達と、姉妹で等、家族や女性が、気軽に参加できる遊びや学びを通して、地域の人たちとの交流を深め、みんなで「一緒に」仲間づくりや居場所づくりができる場所を提供する。	256,000	73.8	—	○	256,000	
4	新規	Itanility Project実行委員会	BANRYU大作戦 ～その向こうへ～by Itanility	令和4年夏に発生した豪雨災害で水没した岩木河川公園を利用し、バンド・スケートボード・ダンス等、地域住民の発表をメインとしたイベントを開催する。地域に新たな活気を生み出し、地元住民を元気づけたり、それぞれの地元の良さを再確認してもらう機会とする。	395,000	81.2	—	○	395,000	
5	継続	特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会	みんなのウォークラリー大会～街の中の小道を歩いてみよう	楽しく健康づくりをするきっかけにしてもらうことや、郷土への関心・愛着を育むため、コマ図という地図を見ながらまちを歩く、ウォークラリー大会を開催する。	132,000	73.7	—	○	132,000	
6	新規	楽しいね!! 東目屋実行委員会	地域発掘ワークショップ	東目屋地区に住む中学生と一般の住民を対象に、それぞれまちづくりのワークショップを開催する。自分達の住む地域の課題について考え、ファシリテーション形式で意見を出し合っていく。出た意見は地域住民で共有し、地区内各組織で解決に向かうための方策について取り組むきっかけを作る。	20,000	84.0	—	○	20,000	
7	継続	手作り工房【さーくる】	夏休み親子でワークショップ	夏休み期間を利用し、親子で参加できるものづくりのワークショップを開催する。ワークショップを通して幅広い世代間での交流が生まれると同時に、子ども達のものづくりへの興味を引き出し、親子の会話も生まれ絆を深める。	181,000	73.1	—	○	181,000	
8	継続	十面沢お山の会	十面沢お山の会（お山参詣）	十面沢地区で、五穀豊穡を祈願する伝統行事として行われてきたお山参詣を実施する。準備段階からお山参詣への参加を地域に呼び掛けるほか、次世代にこの行事を継承していくためにも、子どもたちを巻き込み、囃子の練習や旗づくりに参加してもらうなどして地域の活性化につなげる。	242,000	89.3	—	○	242,000	
9	新規	いしかわ夏祭り／山車実行委員会	いしかわ夏祭り／山車運行	かつて送り盆の行事として町会全体で行っていた山車運行を有志の手で復活させる。石川中町内の通りを通行止めにして、山車運行のほか獅子踊りなど夏祭りのイベントを開催し、町会内に笑顔と活気を生み出す。	283,000	78.8	—	○	283,000	
10	新規	NPO法人 しなのベース	地方にくらすLGBTQの理解度up・応援事業	LGBTQが身近であることを認知し、性の多様性を認め合い個性を尊重して自分らしく生きられる街にするため、LGBTQに関する当事者の方を講師にした勉強会と当事者の方の講演会や当事者サークルの活動内容啓発のパネル展示などのイベントを行う。	411,000	73.1	—	○	411,000	
11	継続	Kirschbaum（キルシュバウム）	消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう！『きみとタノシーの一日すごろく』」	就学前の幼児（5・6歳）、小学校低学年の児童と保護者を対象に、教材を使いながら消費者教育講座を行う。子どもと保護者が一緒に生活を振り返りながら、消費生活の知識や「見えないお金」を含めた金銭管理について学ぶ機会を提供する。	58,000	78.7	—	○	58,000	
12	継続	弘前市歌人連盟	「第5回 小・中・高生ひろさき短歌大会」	小・中・高校生を対象として「弘前」及び「自由」をテーマとした短歌を募集する短歌大会と出張短歌講座を開催するほか、新たな試みとして、高校生を対象に公園内を散策しながら短歌を作る「弘前公園短歌ツアー」を実施する。子どもたちや学生の若い感性と視点から地域の魅力を再認識・発信し、短歌人口の増加につなげる。	432,000	81.3	—	○	432,000	

市民参加型まちづくり1%システム（令和6年度2次募集） 審査結果 【一般部門】

事業 番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	基準に満たない 審査項目			
13	継続	岩木山観光協会	岩木山エコプロジェクト	岩木山の美しい環境を守るため、岩木山麓での不法投棄の回収活動、エコ勉強会を開催するほか、ポスターやチラシ配布などの啓発活動に力を入れることにより、弘前市民の環境問題に対する意識の向上とエコ活動の浸透を図る。	500,000	89.5	—	○	500,000	
14	新規	弘前大学教育学部声楽研究室・ピアノ研究室	ひろさきで学ぶ 芸術歌曲の技と心 2024	近年声楽の演奏会の数が少なくなっていることから、初めてクラシック音楽に触れる方や、クラシック音楽や声楽がすでにお好きな方、すでに演奏の勉強をしていたり、演奏活動をされている方など、あらゆる弘前市民が、最先端の知識や技能に触れ、学ぶことができる機会を創出するため、声楽のコンサートを実施する。	408,000	77.0	—	○	408,000	
15	新規	武術研究稽古会 修武堂	弘前藩の武士の技と文化体験事業	旧弘前藩から受け継がれてきた「古武道」の技と文化を次世代に継承していくため、初心者向け体験会や演武大会、技芸鑑賞会を開催する。体験会等を通して市民が気軽に古武道に触れ、知ってもらい機会を作り出し、地域資源として活用していく。	418,000	70.5	—	○	418,000	
合計				15事業（新規7事業 継続8事業）	4,645,000	—	採択 15 事業 不採択 0 事業	—	4,645,000	

※スタート部門を活用したことがある場合は、継続事業となります。

審査項目

公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる

市民参加型まちづくり1%システム（令和6年度2次募集） 審査結果 【スタート部門】

事業番号	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額(円)	採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額(円)	委員からの意見・アドバイス
1	リズムキャラバン青森	リズムトレーニング体験会 with 体軸体操	親子と高齢者を対象に、リズムトレーニングと体軸体操の体験会を実施する。音楽に合わせて楽しく体を動かしながら、運動能力向上、けがの予防、脳の活性化など様々な効果が期待でき、市民の健康づくりやスポーツパフォーマンスの向上につなげる。	19,000	○	19,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ベースが健康づくりで、誰でも気軽に取り入れられる楽しい運動として色々な要素を持っているため、次につながる事業だと思う。 ・子どもや高齢者向けに活動している他の団体にアプローチして、それぞれのイベントと一緒に企画してみると広がりが出てくるのではないかな。 ・健康を意識している方は、自分にどんな運動が合うのか探しているので、リズムや体軸などのキーワードを見つけて、取り入れてくれると思う。 ・健康志向が強い高齢者向けの教室や、スポーツクラブなどにチラシを配布すれば集客につながるのではないかな。 ・色々なスポーツに取り入れていくという方向性もあるので、スポーツ関係の協会や指導者にチラシを配布して見てもらうと広がりが出てくるのではないかな。 ・リズムトレーニング・体軸体操という言葉からは何をやるのかわからない方もいると思うので、事業実施の際は、わかりやすい言葉や表現に言い換えれば良いと思う。
2	小比内町会子ども会	楽しみながら学ぶ！小比内町会防災体験会	町会内の研修会館で親子を中心とした防災講座を実施。災害発生時にできるだけ近い状況で、調理体験や宿泊体験を実施することで、災害時に大切なことを実体験として学ぶ機会をつくる。キャンプ要素や外遊び（花火、ぎも試し、ホタル観賞等）も取り入れ、楽しみながら防災を学び、町会内の交流も図る。	47,000	○	47,000	<ul style="list-style-type: none"> ・弘前市内の子ども会は活動をしていないところが多くなっているが、こんなに一生懸命やってくれる子ども会があるのは素晴らしいと思う。ぜひ続けて、頑張ってもらいたいと思う。 ・町会活動を活発にするためには元気な子どもたちの存在と子どもたちの親世代の参加が必要であるが、ただ楽しいだけでなく、みんなが興味があり親も参加しやすい防災というテーマを元に集まってもらおう企画になっていると思う。今回の企画に参加することで町会活動に参加してもらい、これを通してこれからの子ども会の発展に加えて、親世代がその他の町会活動へ参加することに繋がってほしいと思う。 ・コミュニティづくりをベースにした、一石三鳥の企画であると思う。
合計			2事業	66,000	採択 2 事業 不採択 0 事業	66,000	

審査項目

公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる